

藤岡地域周辺の<sup>かいづか</sup>貝塚分布（<sup>じょうもん</sup>縄文時代 前期）



<sup>じょうもんじだいぜんき</sup>縄文時代前期は、<sup>かいめん</sup>海面が<sup>もっと</sup>最も<sup>じょうしょう</sup>上昇した時期であり、この時期に多くの貝塚が作られました。なかでも、<sup>しのやまかいづか</sup>篠山貝塚は 100m×80mの<sup>はんい</sup>範囲で<sup>ぶんぷ</sup>貝が分布する<sup>かいづか</sup>大きな貝塚です。（「藤岡町史」から）